

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部
一般選考入学者試験「専門科目試験問題紙」

科目試験区分： C 政治（政治学、国際政治）

答案作成上の注意

1. 試験の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は、政治学は1枚、国際政治は1枚である。
3. 解答用紙は両面のものが、政治学は2枚、国際政治は1枚である。
4. 解答用紙はすべて必ず提出せよ。
5. 受験番号(2箇所)は、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に横書きで記入せよ。

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：C 政治（政治学）

以下の問いに答えなさい。

問題1. 一般的に民主政治においては、専門性と独立性とを高度に兼ね備え、公共政策の形成や執行に与る機関が、少なからず存在する。そうした機関の存在は、民主政治にとっていかなる利点となり、また民主政治に対してどのような問題を突きつけるか。具体例をまじえながら論じなさい。

(50点)

問題2. 日本における1990年代以降の地方分権改革の内容とその後の展開を踏まえつつ、中央と地方の関係について多角的に論じなさい。

(50点)

平成28年度北海道大学大学院公共政策学教育部

一般選考入学者試験「専門科目試験問題」

試験科目：C 政治（国際政治）

以下の問1、問2に答えなさい。

問1 国際関係において歴史認識が問題となることがある。これに関して、

- (1) 具体例を挙げつつ、
 - (2) 何が問題なのか整理し、
 - (3) どうすべきか、
- 論じなさい。(50点)

問2 以下のうち一つを選び、その是非について論じなさい。(50点)

- (1) 国際連合（UN）安全保障理事会改革
- (2) ユーロ圏におけるギリシャ支援